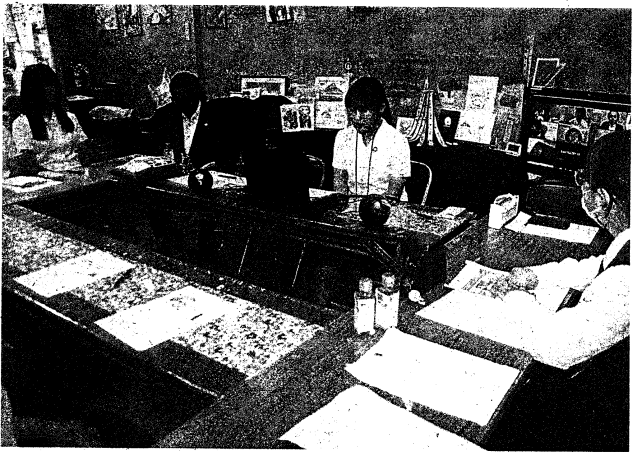


高校生がオンラインで活動発表

日本高校会議所が総会 アドバイザーと意見交わし

日本高校会議所(会
頭＝杉山葉奈富士宮高
校会議所会頭)の第7
回総会が16日、Zoo
mを使ったオンライン
で開催された。富士宮市
西町の西町レトロ館に
は富士宮高校会議所メ
ンバーが集まった。各



あいさつする杉山会頭

地の高校生団体がそれ
ぞれの地域の活動を発
表し、専門アドバイザー
がアドバイスをした。
あいさつした杉山会
頭は「日本各地で地域
の活性化に向け活動を
続ける高校生団体のプ
ラットフォーム的な存
在になろうと努めてい
る。今回はそれぞれの
高校生の団体の活動発
表と交流が目的。今日
の交流が皆さんの心に
化学反応を起こし、今
後の活動の広がりや深
みが増すことを期待す
る」と話した。
来賓の須藤秀忠市長
は「皆さんが各地で高
校生ならではの柔軟な
発想や視点で、地域の
特色を生かしたさまざ
まな地域振興活動やS
D G sに取り組んでい
ることに敬意を表す。
ふるさとの素晴らしさ
や魅力を発信すること
がそれぞれのまちの元
気につながることで、今
後もいろいろなことに
挑戦してほしい」とエ
ールを送った。
引き続き、島田商業
県立三島北などがそれ
ぞれの活動を発表。ア
ドバイザーとして文部
科学省の林教子さん、
大正大学の福島真司教
授、東洋大学の佐野浩
洋教授、神奈川大学の
小清水裕子講師、慶應
義塾大学の今井智紀さ
んが参加した。
島田商業は「地域ア
ランディング『地方創
生』の取り組み」につ
いて、名古屋の旅行会
社の協力で行った島田
市の認知度調査をもと
に、地域おこし活動に
ついて発表した。その
後、アドバイザーと意
見を交わした。
参加者はオンライン
を通じて活発な質問や
意見交換を展開し、活
動の充実と交流を深め
た。